

業種／卸売業・小売業

主な事業内容／オフィス向け用品などの通信販売

従業員数／3,574名(連結 2023年5月20日現在)

## 新しい働き方に合わせて避難袋をリニューアル

新しい働き方ともなうオフィスのリニューアルやフリーアドレス化に合わせ避難袋のあり方を検討し個人管理から座席管理に変更。

誰がいつ出社してどこに座っていても避難袋を持って逃げ出せるように椅子の背もたれに設置、また持ち出ししやすいコンパクト性を重視した避難袋となっている。



### ●非常用持出し袋の中身

保存食・保存水、ヘルメット、簡易トイレ、レスキューシート、軍手、救急セット、マスク、モバイルバッテリー、乾電池、ライト、生理用ナプキンなど計12種類

### オフィスへの来客者用の非常用持出し袋も常備

災害時にオフィスに滞在している来客者のために、専用の非常用持出し袋を用意している。

従業員用と同じ中身で、平時は、ベンチ下等に保管。

常時30名分をカバーできる量を完備している。

非常時には社員が声をかけ、ベンチを開けて持出し袋を配付する体制になっている。

### ●普段のベンチ



平時は来場者が座るベンチとして利用

## 備蓄品を空きスペースに分散管理

個人の分以外の備蓄品「保存水・非常食・毛布・携帯トイレ」などはオフィスの空きスペースや倉庫内を利用して、効率よく保管する。

倉庫に保管できない分は、廊下、ロッカー上、コートラック下に分散して配置する。

安全を考慮し、ロッカーの上には軽い毛布のみを置いている。

### ●ベンチの中には来客用の持出し袋が



非常時はすぐに持出し袋を取り出せる



コートラック下も有効利用



軽い毛布をロッカーの上